

県民みんながチームとなって  
高知県の教育を盛り上げよう！

# 教育等の振興に関する施策の大綱

<第3次改訂版>



県では、知事と教育委員会から成る総合教育会議において、本県が抱える教育の課題に対して真に有効な対策について協議をし、平成28年3月に「教育等の振興に関する施策の大綱」を定めました。

大綱の計画期間：平成28年度から平成31年度（4年間）

平成29年3月 第1次改訂  
平成30年3月 第2次改訂  
平成31年3月 第3次改訂

高知県

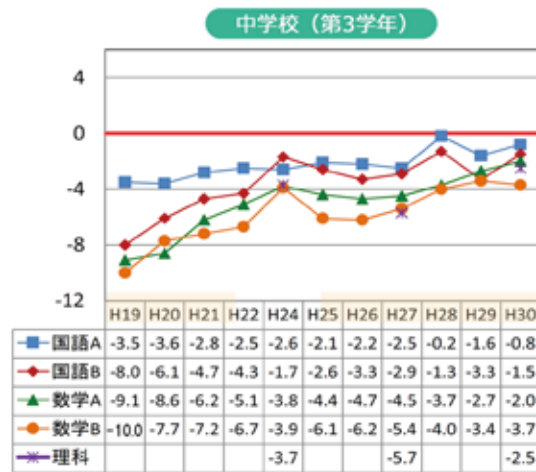
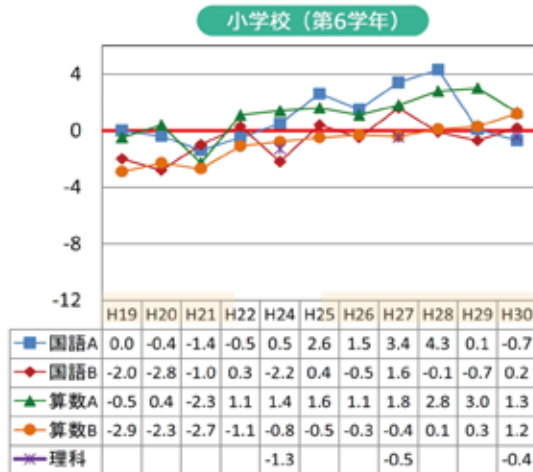
## 知

### 児童生徒の学力の状況

#### 【小・中学校】

全国学力・学習状況調査結果（公立学校）

- 数値は本県調査結果の全国平均正答率との差（教科・問題別）
- H22、H24は抽出調査（H23は東日本大震災の影響により全国的な調査は未実施）
- Aは主として「知識」、Bは主として「活用」に関する問題

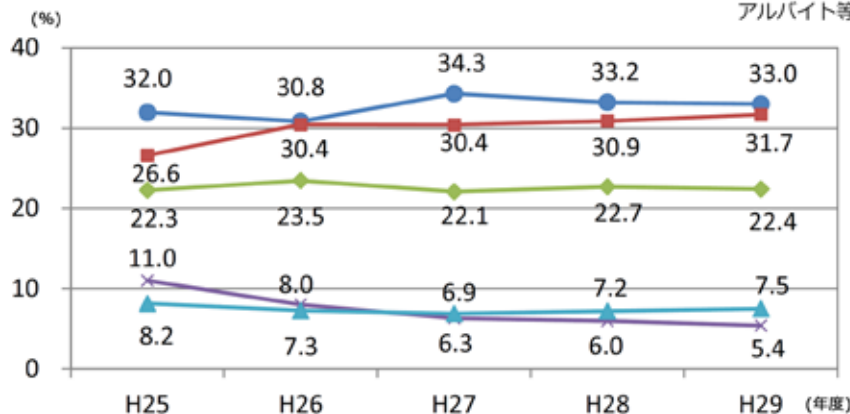


小・中学校の学力の状況は、調査が始まった平成19年度からは改善傾向にあります。平成30年度の調査では、小学校は引き続き全国上位層に位置していますが、国語・算数ともにA問題で前回調査を下回る結果となっています。中学校は、国語A・B、数学Aで全国平均との差を着実に縮めていますが、数学Bは3.7ポイント下回る状況にあり、更なる改善が求められます。

#### 【高等学校】

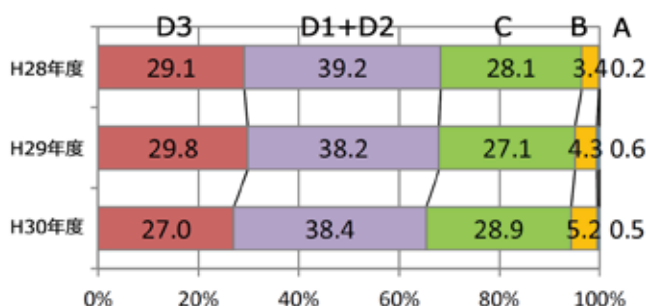
公立高等学校卒業生（全日・定時・通信制）の進路状況

- 就職率・進学率は公立高校卒業生全体に占める割合
- 進路未定には、具体的な進学・就職先が未定の生徒、パート・アルバイト等の生徒も含む



県高等学校課調査

学力定着把握検査結果（3年生4月の国・数・英の調査結果）



- グラフは進学に重点を置く学校を除く県立高等学校30校において実施した学力定着把握検査Ⅰ（学習到達ゾーンの最高値はA）の結果

学習到達ゾーン	進路選択	
	進学	就職
S 難関大合格レベル		
A 国立大合格レベル		大手企業の就職筆記試験や公務員試験に対応できるレベル
B 国立大学の推薦入試、公立大学の一般・推薦入試合格レベル		
C 私大・短大・専門学校一般入試に対応可能なレベル		就職筆記試験における平均的評価レベル
D 上級学校に進学することはできるが、授業についていけず、苦悶する学生が多い		就職試験に必要な最低限のラインはクリアしているが、仕事をする上で支障が出ることが多い（D1・D2） 筆記試験が課される企業では不合格になることが多い（D3）

4年制大学進学が増加するとともに、進路未定の割合は減少しています。また、就職内定率も着実に改善してきています。

一方で、学習内容が十分定着しておらず、進学や就職の際に困難が生じることが予測される生徒の割合は平成30年度は3年生で27%となっており、前年度から改善が見られるものの、厳しい状況が続いています。

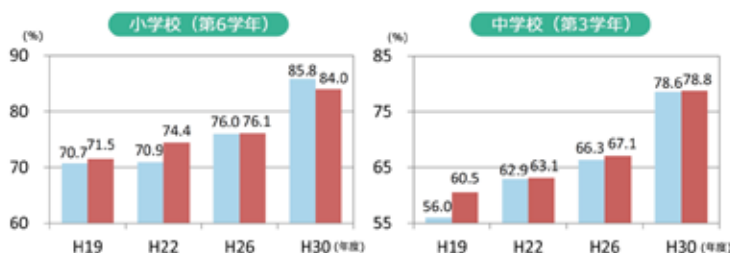
# 徳

## 児童生徒の意識や態度、生徒指導上の諸課題の状況

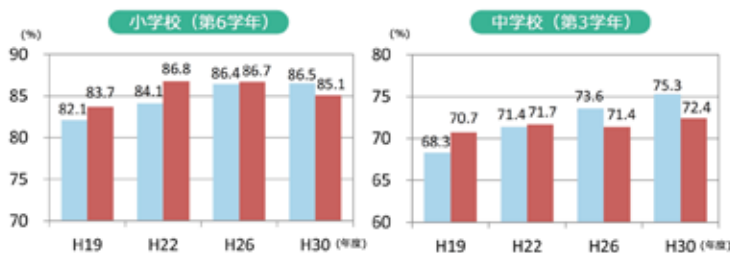
全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙調査結果

■質問に対し、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と答えた児童生徒の割合

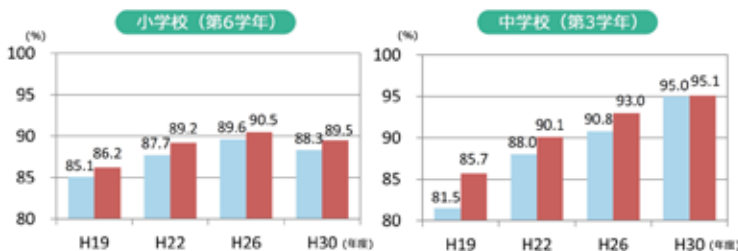
自分には、よいところがあると思う



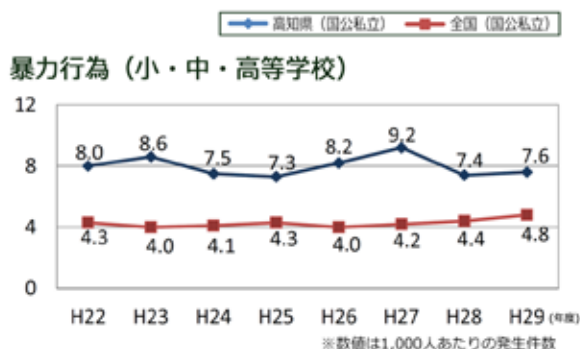
将来の夢や目標を持っている



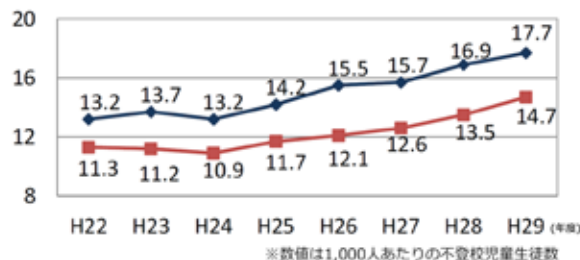
学校のきまり(規則)を守っている



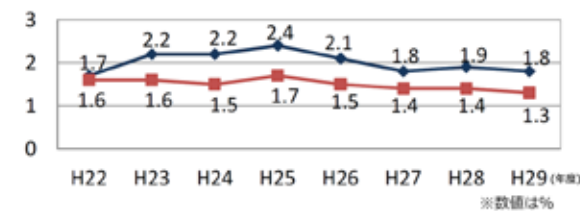
児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸課題に関する調査結果



不登校 (小・中学校)



中途退学 (高等学校)



児童生徒の自己肯定感、向上心、規範意識は、全体的に見て改善傾向にあります。一方で、生徒指導上の諸課題については、小・中学校の不登校が増加傾向にあるなど、依然として厳しい状況が続いています。

# 体

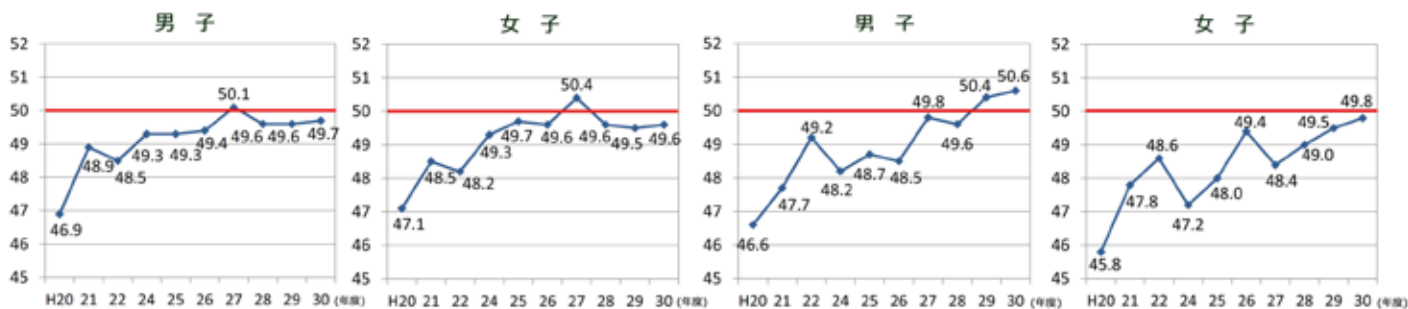
## 児童生徒の体力の状況

体力・運動能力、運動習慣等調査結果 体力合計点の推移

■ H23は東日本大震災の影響により全国調査は未実施  
■ 数値はT得点 (全国平均=50)

小学校 (第5学年)

中学校 (第2学年)



小・中学校の体力・運動能力については、平成20年度の調査結果において、男女ともに全国最低水準でしたが、その後は着実な改善傾向を示しており、小・中学校ともにほぼ全国水準に達しています。

# 5つの取組の方向性

教育に携わる全ての方に日常的に意識していただきたい取組の方向性です。

## チーム学校の構築

学校全体がチームとして組織的な対応力を高める中で、

- 教員同士がチームを組んで互いに指導方法等を学び合う仕組みを構築することにより、授業力の向上や生徒指導の充実などを図ります。
- 外部の専門家の力を活用し、地域の人材の協力も得て、学校の目標の実現や課題の解決を図ります。

本県におけるチーム学校の仕組み



第3次改訂のポイント

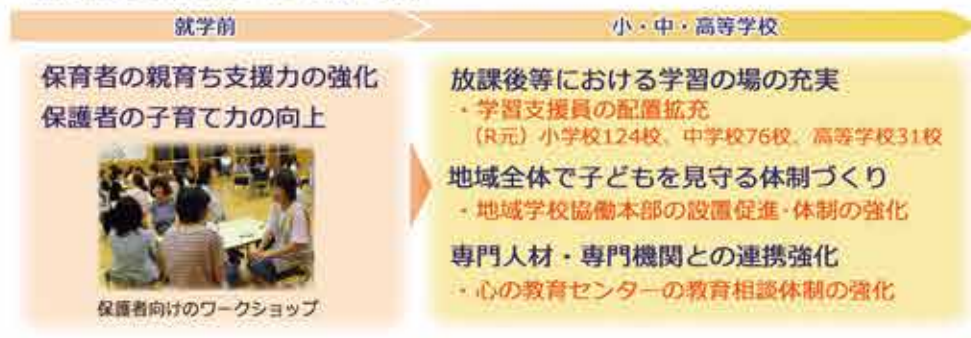
- 小・中学校における授業改善の取組の徹底  
新 小学校におけるベテラン教員等が若年教員に指導・助言を行う「メンター制」の導入  
拡 全中学校における学校規模に応じた教員同士の学び合いの仕組み（「タテ持ち」等）の導入 など
- 高等学校の学力・社会性向上に向けた取組の徹底  
拡 「学校支援チーム」による訪問指導の充実・強化 など
- 教員の働き方改革に向けた取組の推進  
拡 校務支援員、部活動指導員等の配置拡充、全小・中学校への校務支援システムの導入 など
- 教職員の不祥事防止対策  
新 学校の組織的な人材育成の方法等について検討を行う「学校組織の在り方検討委員会」の設置 など
- 県立高等学校再編振興計画 後期実施計画の着実な実施  
新 中山間地域の全高等学校への遠隔教育システムの導入、各校の特色ある学校づくりの支援 など

## 厳しい環境にある子どもたちへの支援

貧困の世代間連鎖を教育の力で断ち切ることを目指して、

- 就学前には保護者の子育て力の向上などを重点的に支援します。
- 就学後は放課後学習や地域全体での子どもの見守りなどにより子どもたちを支えます。

各段階に応じて切れ目のない対策を実施



第3次改訂のポイント

- 不登校の予防と支援に向けた体制の強化  
新 SC等で構成する「不登校対策チーム」による各学校の取組の分析・検証及び指導・助言  
拡 子どもの情報を組織内・校種間で確実に共有し、適切な支援につなげる校内支援会の更なる充実 など

## 地域との連携・協働

- 家庭・地域・学校が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる仕組みである「地域学校協働本部」の設置を促進し、活動を充実させます。
- 今後は、民生・児童委員等の参画による厳しい環境にある子どもたちの見守り体制を強化した「高知県版地域学校協働本部」へと発展させていきます。

### 学校と地域との連携・協働の在り方



地域学校協働本部設置予定校数（R元）282校（保育所・幼稚園等：8園、小・中・義務教育学校：268校、高等学校：6校）

## 就学前教育の充実

- 専門的で高度な知見に基づいた質の高い教育・保育を実践します。
- 就学前教育と小学校教育の接続を意識した取組を充実・強化します。

### 県内どこにいても質の高い教育・保育を受けることができる環境づくり（主な施策）



## 生涯学び続ける環境づくり

- 誰もが生涯にわたって学び続けられる環境や、文化・スポーツに親しめる環境を整備します。
- 個人の学びの成果がさまざまな場面で発揮されることで、地域や社会に好影響をもたらされることを目指します。

### 生涯にわたって学び続ける環境づくり



「オテピア」の行うサービスの充実  
（オテピア高知図書館、高知みらい科学館等）



### 文化・芸術の振興と文化財の保存・活用



高知県立高知城歴史博物館

### スポーツの振興



第2期高知県スポーツ推進計画Ver.2  
に基づく取組の推進

# 基本理念 ～目指すべき人間像～

学ぶ意欲にあふれ、心豊かでたくましく夢に向かって羽ばたく子どもたち

郷土への愛着と誇りを持ち、高い志を掲げ、日本や高知の未来を切り拓く人材

## 基本目標

令和元年度末までに以下の基本的な数値目標を達成できるよう施策を推進します。

### 知

チーム学校の中で、教員同士が主体的に学び合い授業力の向上を図ることや放課後等における学習機会の充実を図ることなどにより、確かな学力を育みます

**小学校の学力は全国上位を維持し、更に上位を目指す**

**中学校の学力は全国平均以上に引き上げる**

▶H30全国学力・学習状況調査結果（全国平均正答率との差）

小学校：国A -0.7 国B +0.2 算A +1.3 算B +1.2 中学校：国A -0.8 国B -1.5 数A -2.0 数B -3.7

**高校3年生の4月の学力定着把握検査におけるD3層の生徒の割合を15%以下に引き下げる**

※学習内容が十分定着しておらず、進学や就職の際に困難が生じることが予測される生徒の割合

▶H30学力定着把握検査結果（高3年4月）：27.0%

**高等学校卒業者のうち進路未定で卒業する生徒の割合を3%以下にする**

▶H29年度卒業生に占める進路未定者の割合：5.4%

### 徳

生徒指導上の諸課題への組織的な対応や地域全体で子どもを見守る体制づくり、子どもたちの悩みに寄り添う教育相談体制の強化などにより、豊かな心を育みます

**生徒指導上の諸課題の状況を全国平均まで改善する**

▶H29児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸課題に関する調査結果

暴力行為発生件数/千人：小・中・高等学校 7.6件（全国 4.8件）

不登校児童生徒数/千人：小・中学校 17.7件（全国 14.7件）高等学校 14.9件（全国 15.1件）

中途退学率：高等学校 1.8%（全国 1.3%）

**児童生徒の道徳性意識調査結果で、全国平均を3ポイント以上上回る**

▶H30全国学力・学習状況調査結果（肯定的回答の割合（ ）は全国平均との差）

「自分には、よいところがあると思う」 小学校：85.8%（+1.8） 中学校：78.6%（-0.2）

「将来の夢や目標を持っている」 小学校：86.5%（+1.4） 中学校：75.3%（+2.9）

「学校のきまり（規則）を守っている」 小学校：88.3%（-1.2） 中学校：95.0%（-0.1）

### 体

組織的な体育授業の改善や運動部活動の充実などにより、たくましい体を育みます

**小学校の体力・運動能力は全国上位に、中学校の体力・運動能力は全国平均以上に引き上げる**

▶H30全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果（数値はT得点（全国平均=50））

小学校：男子49.7 女子49.6 中学校：男子50.6 女子49.8

大綱 QRコード



「教育等の振興に関する施策の大綱」の全体版は以下のURLからご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/111601/sogokyoikukaigi.html>

「大綱」を踏まえて教育委員会が策定した「第2期高知県教育振興基本計画」は以下のURLからご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310101/2016032400037.html>

基本計画 QRコード



11月1日は高知県教育の日「志・とき学びの日」  
（11月1日から7日まで「とき学びの週間」）  
高知の教育について、いっしょに考えてみませんか？  
<http://www.pref.kochi.lg.jp/toshiki/310101/manabinochi>

高知県 総務部 政策企画課

TEL:088-823-9563 FAX:088-823-9267

E-mail:111601@ken.pref.kochi.lg.jp

高知県教育委員会事務局 教育政策課

TEL:088-821-4731 FAX:088-821-4558

E-mail:310101@ken.pref.kochi.lg.jp